



平成 30 年 3 月 23 日

各 位

会 社 名	株式会社ファステップス
代表者名	代表取締役社長 高橋 秀行 (コード番号 2338 東証第二部)
問合せ先	取締役管理部長 村山 雅経
T E L	03-5360-8998 (代表)

子会社の異動（出資持分の譲渡）及び特別利益の発生に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社連結子会社である Plurecil Holdings Limited（以下「Plurecil」という。）の出資持分の全部を譲渡することを決議いたしました。これにより、平成 31 年 2 月期第 1 四半期決算において、当該譲渡に伴う特別利益が発生する見込となりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 出資持分の譲渡の経緯及び理由

当社グループでは、平成 27 年 11 月 1 日、中期的な成長と安定的・持続的な企業価値向上を実現するために、当社の経営基盤の強化・多角化を図ることを目的として、Plirecil の出資持分の全部を取得し、当社連結子会社として、アイラッシュケア事業を開始いたしました。

その後、平成 28 年 10 月 11 日付「第三者割当による第 6 回新株予約権の発行及び第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行に関するお知らせ」にて開示したように、当社グループでは、アイラッシュケア事業を含む総合美容事業のグローバル展開（以下「アイラッシュケア事業等のグローバル展開」という。）を実施するため、その事業計画に理解を示していただいた BMI (Japan) Investment Holdings Limited（以下「BMI (Japan)」という。）に対し、第三者割当てでファイナンス（以下「本ファイナンス」という。）を行い、調達資金のほぼ全額（一部運転資金）をアイラッシュケア事業等のグローバル展開資金として充当する予定でございました。

しかしながら、アイラッシュケア事業に係る市場の冷え込み等諸々の事情により、当社グループにおいては、アイラッシュケア事業等のグローバル展開への資金の充当が行え無い状況の中、本ファイナンスでの調達資金の資金用途の変更を重ね（平成 28 年 12 月 19 日付「第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債に係る資金用途および支出時期変更のお知らせ」、平成 29 年 5 月 30 日付「第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債に係る資金用途および支出時期変更のお知らせ」、平成 29 年 12 月 18 日付「第 6 回新株予約権および第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債に係る資金用途および支出時期変更のお知らせ」及び平成 30 年 3 月 6 日付「第三者割当による第 7 回新株予約権の募集並びに第 6 回新株予約権の資金用途の変更並びに第 5 回新株予約権及び第 6 回新株予約権の一部譲渡に関するお知らせ」参照）、最終的には、本ファイナンスでの調達資金を全てアイラッシュケア事業等のグローバル展開資金以外の資金に充当することとなりました。

このような中で、アイラッシュケア事業等のグローバル展開の事業計画に理解を示し、ファイナ

ンスをしていただいた BMI (Japan) から、Plirecil を BMI (Japan) が紹介する相手先に売却してもらえないかという打診がございました。

その一方で、当社グループにおいては、平成 29 年 7 月 18 日付「子会社における新たな事業開始および商号変更に関するお知らせ」及び平成 30 年 1 月 9 日付「(変更) 「当社子会社における合弁会社(孫会社)設立に関するお知らせ」の一部変更について」などで、日本国内及び香港において仮想通貨取引所を開設し、その運営事業を開始することを開示し、更に、平成 29 年 12 月 18 日付「子会社における採掘(マイニング)事業の開始、それに伴う孫会社設立及び業務提携に関するお知らせ」などで開示したように仮想通貨のマイニング事業を開始することとなりました。

当社グループとしては、企業価値向上の手段として、成長が期待できる事業を見極め「選択と集中」による資源投下を実施すべく取り組んでまいりましたが、現状において、当社グループを取り巻く環境を勘案すると、新規事業として開始する仮想通貨取引所の運営事業や仮想通貨のマイニング事業に戦略的に経営資源を集中すべき局面にあると考えていたところ、前述のように BMI (Japan) からの Plirecil 売却の打診があったため、全持分の譲渡を行うことが当社グループの戦略にも合致するものと判断したため、Plirecil の全持分の譲渡をすることといたしました。

2. 譲渡先選定の理由

Plirecil の持分の譲渡先は、ZHAO BAO INVESTMENT LIMITED 兆寶投資有限公司(P.O. Box 957, Offshore Incorporations Center, Road Town, Tortola, British Virgin Islands)となります。これは、「1. 出資持分の譲渡の経緯及び理由」でも記載したように、BMI (Japan) からの紹介であり、また、売却価格等の条件についても当社の想定と合致したことによります。

3. 異動する子会社の概要

(1) 名称	Plurecil Holding Limited		
(2) 代表者の役職氏名	代表取締役 高橋秀行		
(3) 本店所在地	UNIT06, 11/F, SOUNDWILL PLAZA, NO.38 RUSSELL STREET, CAUSEWAY BAY, HONG KONG		
(4) 主な事業内容	化粧品、美容器具の販売		
(5) 資本金	100,000HKD		
(6) 設立年月日	2011年3月18日		
(7) 出資者及び出資比率	株式会社ファステップス 100.0%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は当該会社の持分総数の 100%の持分を所有しております。	
	人的関係	当社の代表者が、当該会社の代表者を兼任しております。	
	取引関係	当社子会社エムアンドケイ株式会社より商材の供給、業務委託を受けており、当該会社へ売上を計上しております。	
(9) Plurecil Holding Limite の最近 3 年間の経営成績および財政状態			
決算期	2015年6月期	2016年6月期	2017年6月期
純資産	250千HKD	1,019千HKD	1,869千HKD
総資産	5,618千HKD	4,709千HKD	4,962千HKD
売上高	4,127千HKD	5,723千HKD	7,774千HKD
営業利益	1,874千HKD	776千HKD	1097千HKD
経常利益	1,780千HKD	569千HKD	958千HKD
当期純利益	1,780千HKD	569千HKD	850千HKD

4. 譲渡の相手先の概要

(1) 名 称	ZHAO BAO INVESTMENT LIMITED 兆寶投資有限公司	
(2) 代表者の役職氏名	DIRECTOR ,TSANG CHI HIN	
(3) 本店所在地	P.O. Box 957, Offshore Incorporations Center, Road Town, Tortola, British Virgin Islands	
(4) 主な事業内容	Investment Holding	
(5) 資本金	1USD	
(6) 設立年月日	2014年9月2日	
(7) 純資産	非開示※	
(8) 総資産	非開示※	
(9) 大株主	TSANG CHI HIN, 100%	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※譲渡相手先の要望により、非開示とさせていただきます。

5. 譲渡持分割合、譲渡価額、譲渡前後の所有持分割合の状況

(1) 異動前の所有持分割合	100%
(2) 譲渡持分割合・譲渡価額	100% (譲渡価額 50,000 千円)
(3) 異動後の所有株式数	0%

6. 異動の日程

平成 30 年 3 月 23 日 取締役会決議日
 平成 30 年 3 月 23 日 契約締結日
 平成 30 年 4 月 15 日 持分譲渡日

7. 特別利益の発生及び今後の見通しについて

本件による子会社異動に伴い、平成 31 年 2 月期第 1 四半期個別業績において、関係会社株式売却益 46 百万円が発生する予定です。また、同四半期の連結業績においても、関係会社株式売却益が発生する予定ですが、現在精査中であり判明次第、速やかに開示いたします。

尚、平成 30 年 2 月期の連結業績に影響はございません。平成 31 年 2 月期につきましては、上記のとおり、影響額が判明次第、開示いたします。

(注) 本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で得られました情報に基づき算定しております。実際の業績は、今後様々な要因により本資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。